

Indonesia Weekly

2019年12月2日



(対象期間：2019/11/25～2019/11/29)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年11月29日)



【株式市場】

インデックスのリバランスに伴い、週を通じて海外投資家の調整売りがみられたことなどを背景にインドネシア株式市場は下落しました。28日には心理的な節目とみられていた、ジャカルタ総合指数の6,000のレベルを下回り、投資家センチメントはさらに悪化しました。インドネシア金融サービス庁（OJK）は不正が認められる国内の投信の抑制に動いており、不正を指摘された国内投信は、60日以内に株式を売却する必要があることなども、株式市場の下落要因となりました。

2019/11/22	2019/11/29	変化率
6,100.24	6,011.83	-1.45%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年11月29日)



【債券市場】

週の前半は、狭い値幅で小動きとなりました。政府は今年の国債発行計画の目標額を達成したとして、12月の国債入札の中止を発表しました。需給環境の改善にも関わらず、米中関係の緊張の高まりから週末にかけてリスク回避姿勢が強まり、週間でインドネシア10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。

2019/11/22	2019/11/29	変化幅
7.071	7.110	+0.039

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年11月29日)



【為替市場】

先週から株式市場が続落となるなど、センチメントの悪化が見られる中で、ルピアは週の前半から上値の重い展開となりました。更に週末にかけて、米中関係の緊張が高まったことから、新興国通貨が下落する中で、ルピアも対米ドルで下落しました。一方、円が対米ドルで下落したことから、ルピアは対円で上昇しました。

2019/11/22	2019/11/29	変化率
0.7696	0.7759	+0.82%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシヤル・アシュアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシヤル・グループ